

草の根技術協力（草の根パートナー型）事業提案書要約

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	インドネシア
2. 事業名	オンラインビジネスに関する技術協力を通じた女性支援団体の能力開発及び女性零細起業家の生計向上支援
3. 事業の背景と必要性	インドネシアでは企業の99%以上を占める中小零細企業が、全国の労働力の97%を雇用しており、経済成長の促進、雇用の創出、そして貧困削減において、重要な役割を担っている。個人事業主においては女性の割合が非常に大きい一方で、男性に比べ女性はより小規模で生産性の低い事業に従事しており、低所得層の女性零細起業家の生計向上が課題となっている。従来の販売方法は仲買人が仲介するため利益が低い上、新型コロナウイルス拡大により対面での販売が制限されているため、収入維持・向上のため、オンラインビジネスの重要性が高まっている。しかし、女性零細起業家にはオンラインビジネス立ち上げ、活用の知識・経験が不足しており、基礎的なビジネススキルを含めた技術支援が必要とされている。
4. プロジェクト目標	市場から取り残されたジョグジャカルタ特別州の女性零細起業家の生計向上
5. 対象地域	ジョグジャカルタ特別州
6. 対象地域を管轄する在外公館	在インドネシア日本国大使館
7. 受益者層（ターゲットグループ）	インドネシア、ジョグジャカルタ特別州の女性支援団体講師7名及び、女性零細起業家24グループ
8. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <p>成果1：女性支援団体の職員がオンラインビジネスの立ち上げ・運営支援に必要な知識とスキルを習得し、女性零細起業家への支援を実施できるようになる</p> <p>成果2：適切な事業運営を行うための知識とオンラインビジネスの基本スキルを女性零細起業家が習得している</p> <p>成果3：女性零細起業家のオンラインビジネス実践力が向上する</p> <p><活動></p> <p>1.1 ベースライン調査</p> <p>1.2 対象となる女性零細起業家を選定</p> <p>1.3 コペルニク及び、女性支援団体の職員が協働して女性零細起業家のサプライチェーンを分析、構築</p> <p>1.4 女性支援団体の職員に対するOJT</p> <p>1.5 OJT（研修）を受けた職員が講師となり、研修の実施に参加</p> <p>1.6 女性支援団体の講師のモニタリングとコンサルテーション</p> <p>1.7 エンドライン調査</p> <p>1.8 現地関係者に事業成果を共有し効果を拡大</p> <p>2.1 女性零細起業家に対して持続的な事業運営に必須スキルである財務能力に関する研修</p> <p>2.2 女性零細起業家に対してオンラインショップ、ブランドを構築するための研修</p> <p>2.3 女性零細起業家に対してオンラインマーケティング研修</p> <p>3.1 オンラインショップの営業を開始</p> <p>3.2 女性零細起業家に対して、ビジネスコンサルテーション</p> <p>3.3 女性零細起業家に対して、モニタリング</p> <p>3.4 女性零細起業家のソーシャルメディアの立ち上げ支援</p>
9. 実施期間	（西暦）2021年8月～2024年7月（3年0ヵ月）
10. 事業費概算額	51,307千円
11. 実施体制	提案団体は相手国実施機関であるアイシアの事業地域における女性零細起業家と強いネットワークを活用し、女性零細起業家の事業支援をハンズオンで行うと共に、アイシアの職員を女性零細起業家の事業支援の講師として育成し、事業終了後の支援の継続・拡大を目指す。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	一般社団法人コペルニク・ジャパン
2. 活動内容	①発展途上国及び貧困地域への支援に関する事業②被災者及び被災地域への支援に関する事業③海外進出に関するコンサルティング事業④前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業